

厚生労働科学研究費補助金（地域医療基盤開発推進研究事業）
分担研究報告書

高齢者・要介護者の歯科需要予測と在宅歯科医療ニーズ

協力研究者 恒石 美登里 （日本歯科総合研究機構）
分担研究者 深井 稷博 （深井保健科学研究所）
研究代表者 安藤 雄一 （国立保健医療科学院 口腔保健部）

研究要旨： 高齢者・要介護者の歯科医療提供の実態と需要について、過去のランドデザインの報告¹⁾をもとに平成 20 年の最新の統計データから再度検証することを目的とした。また医療計画に伴う 4 疾患と肺炎についての 1 歯科診療所当たり外来・入院患者数を推計し、医療連携が進んだ場合のシミュレーションも行った。

平成 20 年統計データでは、全体の約 18%の歯科診療所が毎月約 15 件の在宅歯科診療を実施していた。全要介護者を対象に 1 か月に 1 回の在宅歯科医療サービスを想定した場合、医療施設調査より歯科診療所が実施した在宅歯科医療実施件数を要介護者数で除して算出した在宅歯科医療充足率は全国で 3.9%に過ぎないことが明らかとなった。中長期的にどのくらいの歯科診療所が在宅歯科医療や病院入院患者への対応をしていくかなどを含め、今後増加する高齢者・および要介護者への対応が急務である。

A. 研究目的

生涯にわたる口腔機能の維持・回復・向上を図るためには、切れ目のない歯科医療提供体制が必要である。しかしながら、これまで歯科医療は外来を中心に行われてきており、通院できなくなった高齢者・要介護者、あるいは入院中の患者への対応は極めて不十分であり、特に 75 歳以上の高齢者に、必要な歯科医療が提供されていないという実態があった。今後、高齢者・要介護者の歯科需要を予測する場合に、在宅歯科医療のニーズを把握することが必要である。

2008 年（平成 20 年）3 月に深井は、在宅歯科医療のニーズを、2005 年（平成 17 年）の患者調査、医療施設調査等の国の統計調査結果に基づく歯科医療提供の実態と、先行研究の結果を基に必要とされる歯科医療およびサービスの類型化から推計した「在宅歯科医療推進のためのランドデザイン」を報告している¹⁾。

本研究は、この深井の歯科需要予測で用いた高齢者・要介護者ニーズの類型をもとに、現在得られる最新（2008 年）の国の統計報告から、再度、歯科需要予測と在宅歯科医療ニーズの推計を行うことが目的である。

また、合わせて、都道府県医療計画における 4 疾患 5 事業に位置づけられている脳卒中、がん、糖尿病、心疾患に肺炎を加え、これらの疾患の歯科診療所当たりの推計患者数を算定し、医科歯

科連携推進が進展した場合の歯科患者数の変化のシミュレーションを行った。

B. 研究方法

1) 分析に用いた資料

患者調査²⁾より年齢階級別の医科入院および医科外来の推計患者数と歯科外来受療率を得た。また、平成20年の「人口推計」(総務省統計局)³⁾より、総人口と65歳以上人口および75歳以上人口、人口動態調査⁴⁾より年間死亡者総数、在宅及び老人ホームでの死亡者数、介護保険事業状況報告⁵⁾より要介護者数(要支援～要介護5)、患者調査²⁾より入院および外来患者総数と悪性新生物、糖尿病、心疾患(高血圧性のものを除く)、脳血管疾患、肺炎の入院・外来患者数を算出した。介護サービス施設・事業所調査⁶⁾より介護保険施設入所者数を、医療施設調査⁷⁾から一般病床数・療養病院数、歯科診療所数・歯科診療所従事者数を得た。平成20年医療施設静態調査の個票から居宅および施設または訪問歯科衛生士指導のいずれかを実施している歯科診療所を集計し、在宅歯科医療実施歯科診療所⁸⁾として使用した。都道府県別の在宅歯科医療サービス実施診療所と実施件数(居宅及び施設)は、医療施設調査⁷⁾を用いた。都道府県別の在宅療養支援歯科診療所届出数は日歯総研調査⁹⁾により平成21年4月時点のものを使用した。

2) 分析方法

在宅歯科医療サービスとして訪問診療(居宅+施設)の実施件数を在宅歯科医療実施診療所数で除したものを在宅実施1施設当たりの訪問診療実施件数とし、訪問歯科診療充足率(1ヵ月間)としては、同様に訪問診療実施件数を全要介護者数で除して算出した。

また都道府県別の在宅歯科医療実施診療所数と要介護高齢者数を用い、都道府県別の在宅歯科医療の需要・供給の状況を算出した。在宅歯科医療の都道府県別の需要・供給の類型には、1歯科診療所当たり要介護者数が100人以上、70人以上100人未満、30人以上70人未満をそれぞれ高・中・低と分類し、在宅歯科医療実施率の30%以上、20%以上30%未満、10%以上20%未満も同様に高・中・低と分類した。

深井の報告同様、要介護高齢者の歯科医療提供のニーズを以下の4つに類型化し、在宅歯科医療提供体制のシミュレーションとともに都道府県別データも算出した。

(1) 全要介護高齢者を対象とした誤嚥性肺炎予防のための口腔ケアと食支援の定期的実施(1か月ごと)

(2) 要介護高齢者の約50%への義歯を含む歯科治療

(3) 要介護高齢者の約20%への摂食機能訓練

(4) 在宅死亡者(年間死亡者の16%)への終末期の歯科的支援(ターミナル・デンタルケア)

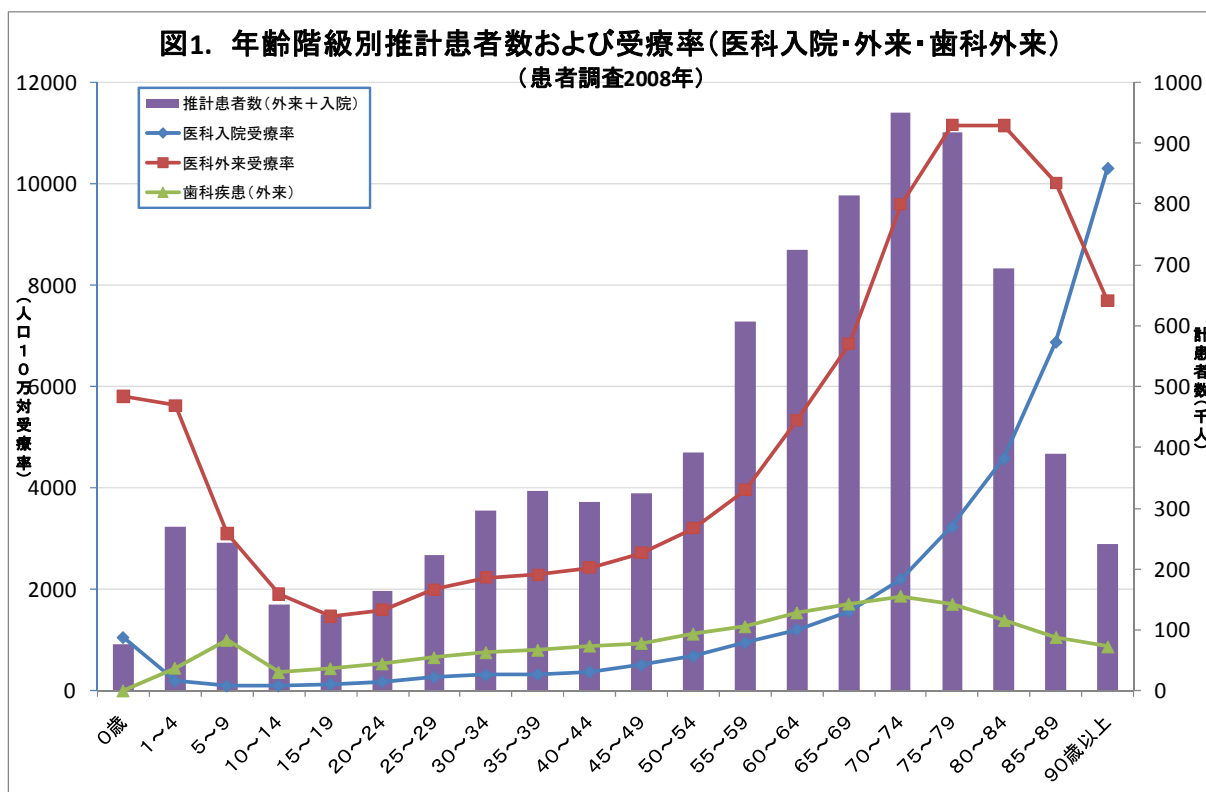
上記に加え、医療計画におけるがん・糖尿病・脳血管疾患・心疾患及び肺炎の入院・外来患者への対応した場合のシミュレーションを(5)とし、新たに追加した。

(5) がん・糖尿病・脳血管疾患・心疾患・肺炎の入院・外来患者への対応

C. 結果

1. 年齢階級別の医科・歯科受療状況

図1には、平成20年の年齢階級別の入院および外来の推計患者数と歯科外来受療率、医科の入院・外来受療率を示した。歯科外来受療率は、70-74歳をピークとしてそれ以降の年齢では急速に減少している。医科外来受療率は、80-84歳以降減少するが、入院受療率が高齢者において急増する傾向がみられる。



2. 在宅歯科医療の実施状況

1) 在宅歯科医療提供の全体像

表1には高齢者数・要介護者数・介護保険入所者数・病院入院・外来患者数および歯科診療所数を示した。表2には在宅歯科医療提供の現状を示した。

表2より、17.9%の歯科診療所が毎月15.1件の訪問歯科診療を実施していることがわかる。

表1. 高齢者・要介護者・介護保険入所者・病院入院・外来患者及び歯科医療供給数

	年齢階級別人口				死亡場所		
	人口総数(人)	65歳以上人口(人)	75歳以上人口(人)	65歳以上人口割合(%)	年間死亡者総数	死亡の場所	在宅死亡者割合(%)
全国計	127,692,000	28,216,000	13,218,000	22.1	1,142,407	177,899	15.6
要介護者数							
	総数	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
全国計	4,672,688	1,231,481	784,451	821,157	735,536	586,977	513,078
入院患者数							
	総数	悪性新生物	糖尿病	心疾患(高血圧性のものを除く)	脳血管疾患	肺炎	
全国計	1,392,400	141,400	26,200	58,200	199,400	37,000	
外来患者数							
	総数	悪性新生物	糖尿病	心疾患(高血圧性のものを除く)	脳血管疾患	肺炎	
全国計	6,865,000	156,400	188,000	130,300	119,900	9,100	
		病床数		歯科診療所数	歯科診療所従事者数		
	介護保険施設入所者数	療養病床数	一般病床数	総数	歯科医師数	歯科衛生士数	
全国計	9,921,127	339,358	909,437	67,779	99,426	96,442	

(国勢調査、人口動態調査、医療施設調査、介護保険事業状況報告、介護サービス施設・事業所調査、2008年)

表2. 在宅歯科医療提供の現状

在宅歯科医療サービス実施診療所数(1ヵ月間)								
	総数	訪問診療(居宅)	訪問診療(施設)	訪問歯科衛生指導	居宅療養管理指導(歯科医師)	居宅療養管理指導(歯科衛生士)	その他の在宅医療サービス	在宅歯科医療実施診療所割合(%)
全国計	12,159	8,214	7,337	3,492	3,001	2,047	114	17.9
在宅歯科医療サービス実施件数(1ヵ月間)								
	訪問診療(居宅)	訪問診療(施設)	訪問歯科衛生指導	居宅療養管理指導(歯科医師)	居宅療養管理指導(歯科衛生士)	その他の在宅医療サービス	訪問診療(居宅+施設)	
全国計	64,920	118,881	90,115	49,836	48,672	698	183,801	
1歯科診療所当たりの訪問診療実施件数								
	診療所1施設当たりの訪問診療(居宅)実施件数	診療所1施設当たりの訪問診療(施設)実施件数	診療所1施設当たりの訪問診療(居宅+施設)実施件数	在宅実施1施設当たりの訪問診療(居宅)実施件数	在宅実施1施設当たりの訪問診療(施設)実施件数	在宅実施1施設当たりの訪問診療(居宅+施設)実施件数		
全国計	1.0	1.8	2.7	7.9	16.2	15.1		

(医療施設調査、2008年)

2) 在宅歯科医療の都道府県別実施類型化

図2には、都道府県ごとの在宅歯科医療実施歯科診療所割合と、平成20年に新設された在宅療養支援歯科診療所届け出割合(平成21年4月時点)を示した。在宅歯科医療実施割合は、都道府県間で2倍以上、在宅療養支援歯科診療所届け出割合ではそれ以上の都道府県による差が見られた。

また図3には1歯科診療所当たりの要介護高齢者数を示した。この結果より千葉県や東京都など大都市では1歯科診療所当たりの要介護者数が少ない傾向が見られた。都道府県ごとに在宅歯科医療の需要・供給を類型化したものを表3に示した。1歯科診療所当たり要介護者数は中で示された70~100人が最も多く、在宅歯科医療実施割合は低で示された20%未満の都道府県が最も多い結果となっていた。

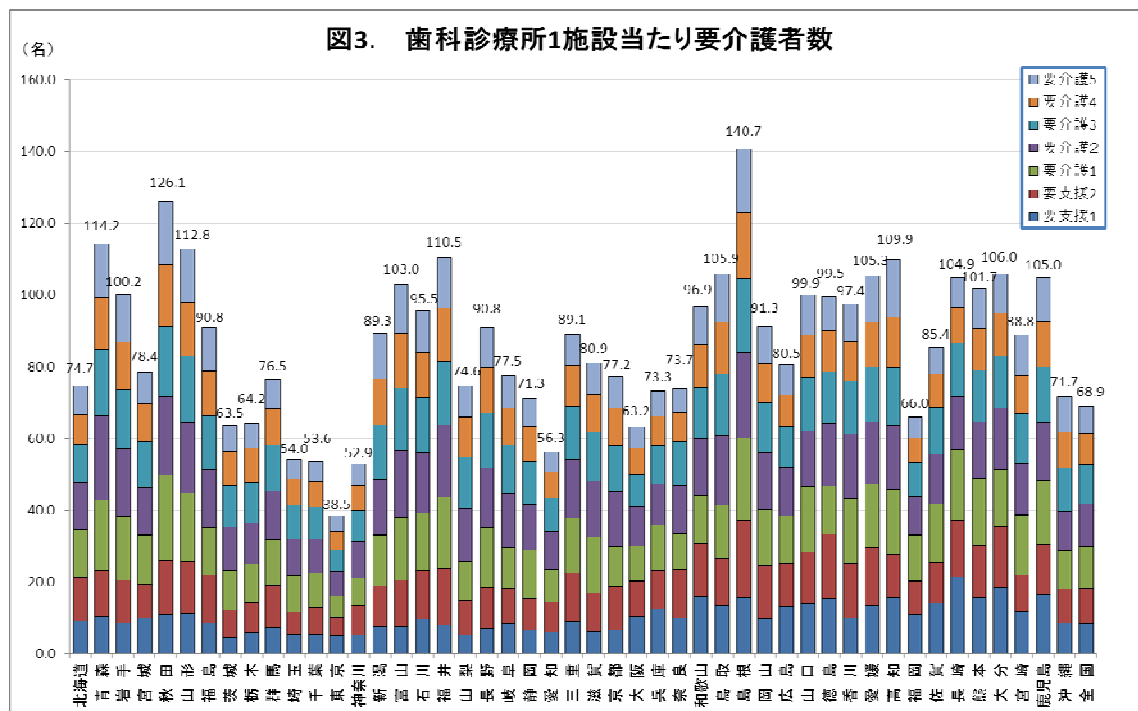
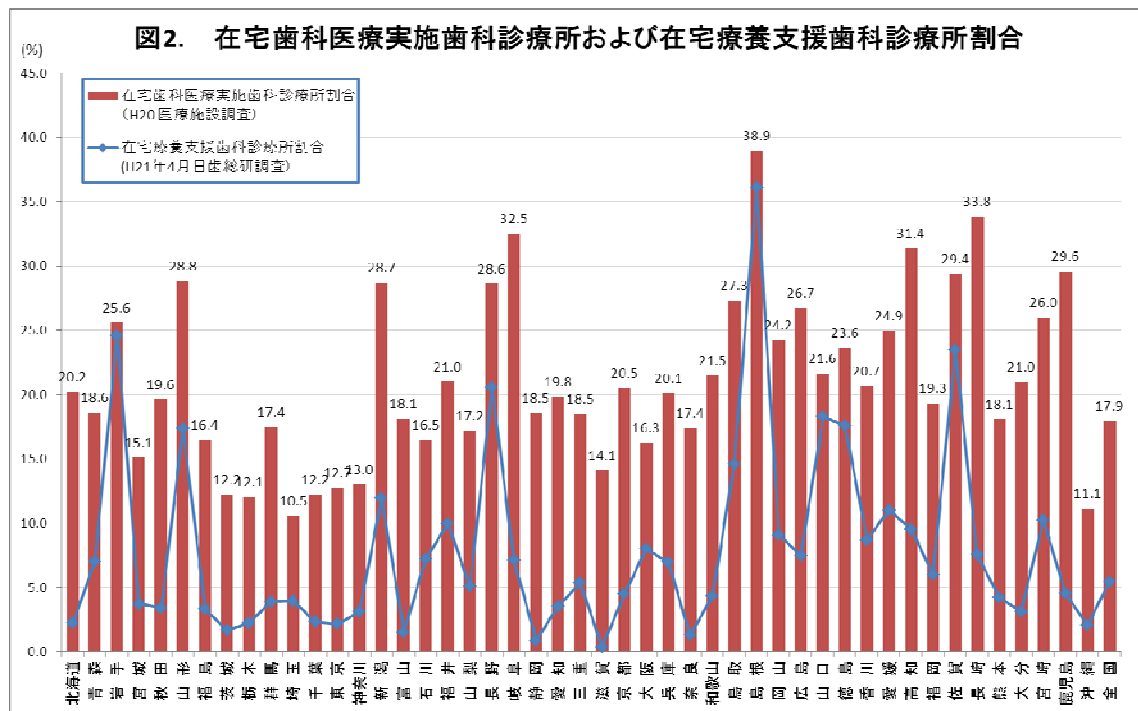


表3. 在宅歯科医療の需要・供給(都道府県別状況)

	1診療所当 たり要支援・ 要介護者数	訪問診療 実施割合		1診療所当 たり要支援・ 要介護者数	訪問診療 実施割合		1診療所当 たり要支援・ 要介護者数	訪問診療実 施割合
島根	高	高	香川	中	中	北海道	中	中
秋田	高	低	和歌山	中	中	山梨	中	低
青森	高	低	石川	中	低	奈良	中	低
山形	高	中	岡山	中	中	兵庫	中	中
福井	高	中	長野	中	中	沖縄	中	低
高知	高	高	福島	中	低	静岡	中	低
大分	高	中	新潟	中	中	福岡	低	低
鳥取	高	中	三重	中	低	栃木	低	低
愛媛	高	中	宮崎	中	中	茨城	低	低
鹿児島	高	中	佐賀	中	中	大阪	低	低
長崎	高	高	滋賀	中	低	愛知	低	低
富山	高	低	広島	中	中	埼玉	低	低
熊本	高	低	宮城	中	低	千葉	低	低
岩手	高	中	岐阜	中	高	神奈川	低	低
山口	中	中	京都	中	中	東京	低	低
徳島	中	中	群馬	中	低	全国	68.9%	17.9%

1) 1診療所当たり要介護者数: 100人以上(高)、70人以上100人未満(中)、30人以上70人未満(低)

2) 在宅歯科医療実施率: 30%以上(高)、20%以上30%未満(中)、30%以上(低)

3. 在宅歯科医療の供給体制のシミュレーション

表4には75歳以上高齢者、要介護者、介護保険施設入所者、病床数、在宅死亡者をそれぞれ歯科診療所数で除して、1歯科診療所当たりの対象となる数を示した。さらに平成20年の1ヵ月間で実施されている在宅歯科医療の実施件数を全要介護者数で除した場合の充足率を算出した。充足率は3.9%と低い数値であった。

表5には全要介護者を対象に1か月に1回の在宅歯科医療サービスを想定した場合、約5割の要介護者に歯科治療を実施した場合、2割に摂食機能訓練を実施した場合、在宅死亡者への対応を実施した場合について、全歯科診療所が実施する場合、40%の歯科診療所が実施する場合、20%の歯科診療所が実施する場合のそれぞれ1歯科診療所当たりの対象患者数を示した。

表4. 歯科診療所当たりの対象者数およびニーズ推計

	1歯科診療所当たり対象人数						訪問歯科診療充足率 (1ヵ月間)
	75歳以上高齢者	要介護者	介護保険施設入所者	入院患者 (一般病床)	入院患者 (療養病床)	在宅死亡者	訪問診療 (居宅+施設)/要介護 高齢者数 (%)
全国計	221.3	68.9	146.4	13.4	5.0	2.6	3.9
	ニーズ推計				歯科医療供給推計		
	要介護高齢者全員	要治療患者 (要介護高齢者の50%)	摂食嚥下 治療必要 (要介護 高齢者の 20%)	在宅死亡 者数	全歯科診 療所実施	40%が在 宅歯科医 療実施	20%が在 宅 歯科医療 実施
全国計	4,672,688	2,336,344	934,538	177,899	67,779	27,112	13,556

表5. 在宅歯科医療実施歯科診療所1施設当たりの患者数

	①全要介護者対象	②要介護高齢者約5割に対する歯科治療	③2割の要介護高齢者の摂食機能訓練	④在宅死亡者への対応
全歯科診療所実施	68.9	34.5	13.8	2.6
歯科診療所の40%実施	172.4	86.2	34.5	6.6
歯科診療所の20%実施	344.7	172.4	68.9	13.1

4. 悪性新生物、糖尿病、心疾患、脳血管疾患および肺炎の患者数

表1に示したように、全国で一日の入院患者 1,392,400 名中、がん患者は、141,400 名、糖尿病患者 26,200 名、心疾患患者 58,200 名、脳血管患者 199,400 名、肺炎患者 37,000 名である。外来患者数では、総数 6,865,000 名中、それぞれ 156,400 名、188,000 名、130,300 名、119,900 名、9,100 名である。歯科診療所当たり、これらの疾患ごとの患者数を表6に示した。

表6. 悪性新生物・糖尿病・心疾患・脳血管疾患・肺炎の入院及び外来患者への対応の推計

	悪性新生物、糖尿病、心疾患、脳血管疾患、肺炎入院患者への対応						悪性新生物、糖尿病、心疾患、脳血管疾患、肺炎外来患者への対応					
	悪性新生物	糖尿病	心疾患	脳血管疾患	肺炎		悪性新生物	糖尿病	心疾患	脳血管疾患	肺炎	
全歯科診療所実施	6.8	2.1	0.4	0.9	2.9	0.5	8.9	2.3	2.8	1.9	1.8	0.1
歯科診療所の40%実施	17.0	5.2	1.0	2.1	7.4	1.4	22.3	5.8	6.9	4.8	4.4	0.3
歯科診療所の20%実施	34.1	10.4	1.9	4.3	14.7	2.7	44.5	11.5	13.9	9.6	8.8	0.7

D. 考察

日本では、他外国諸国が経験したほどのないスピードで高齢社会が進んでいる。国民皆保険制度の整っているわが国では、高齢者の医療アクセスも容易であり、医科入院受療率は75歳以上において急速に増加する。それに対し、歯科受療率は医科の受診率とは違う様相を呈しており、平成20年の調査結果もこれまでと同様の傾向であった。つまり、歯科医療はこれまで外来医療を中心として行われてきており、高齢とともに増加する歯科疾患や歯の喪失に伴う口腔機能の低下に対する対応が十分であるとは言えない。

平成20年調査結果では、全体の17.9%の歯科診療所が在宅歯科医療を実施しており、1か月15.1件の訪問診療（居宅+施設）を実施していた。平成17年の深井の報告¹⁾では、全体の18.2%の歯科診療所が1か月12.6件の訪問診療（患家+患家以外）を実施していたと報告しており、この3年間で在宅歯科診療実施している歯科診療所数はほとんど変化がなく、実施する患者数が増加している傾向がうかがえた。都道府県における在宅歯科診療実施割合には差が見られ、今後急速に高齢者数が増加すると見込まれている都市部における対応も急務であると考えられる。

在宅歯科医療の供給体制のシミュレーションとして、現在実施されている在宅歯科医療の件数を全要介護者数で除した場合の在宅歯科医療の充足度は3.9%であった。平成17年報告¹⁾でも3.6%であり、徐々に増加する要介護高齢者数にまだ対応しきれていない現状が明らかとなった。本調査においても現在2割の歯科診療所が4割に増えた場合の1歯科診療所当たりが実施する要介護者数のシミュレーションを行った。

また一方で、医療計画に伴うがん・糖尿病・心疾患・脳血管疾患の医療間連携が進んだ場合の歯科患者数を推計するための基礎データを算出した。同一者において複数疾患を認める場合や、現在の外来歯科患者の中にも、これらの疾患の療養中の患者もあり、そのまま推計できないが、今後の医療連携に基づく推計歯科患者数の増加を把握していくことが必要であると考えられる。

今後30年間の長期的な視点からみた高齢者・要介護者の歯科需要予測を考える場合、年代の変化と共に世代を考慮する必要がある。30年後に高齢者・要介護者の口腔内の残存歯数は、明らかに向上していることが予想される。このことは、後期高齢者の咀嚼機能をはじめとした口腔機能が現在よりも維持されていると共に、歯数の増加に伴う歯科疾患の発病リスクを有することになるので、現在よりもさらに専門的口腔ケアのニーズは高まると考えられる。また、平成17年報告¹⁾では、わが国の人口および高齢化率と歯科医師数の30年後の変化を、国立社会保障・人口問題研究所および平成17年度厚生労働科学研究（主任研究者宮武光吉）の結果と、要介護者数および歯科診療所数を現状の比率（要介護者数：65歳以上の高齢者の17%、歯科診療所数：歯科医師数の70%）に基づき推計した場合、歯科診療所1施設当たりに換算した要介護高齢者数は、現状の64.8人に対して、2040年では99.3人と試算されている。今回の調査結果からも、今後30年間の長期的な視点からみて、質的にも量的にも要介護高齢者の歯科医療ニーズは高まると考えられる。

E. 結論

高齢者・要介護者の歯科医療需要について、最新の平成 20 年統計データから検証した。全要介護者を対象に 1 か月に 1 回の在宅歯科医療サービスを想定した場合、歯科診療所が実施した在宅歯科医療実施件数を要介護者数で除して算出した在宅歯科医療充足率は全国で 3.9%に過ぎず、過去の報告同様低い数値であった。本結果からみて、高齢者・要介護者に対する歯科的ニーズに対して、現状での歯科医療提供体制では、十分に対応できているとはいえない。中長期的にどのくらいの歯科診療所が在宅歯科医療や病院入院患者への対応をしていくかなどの検討を通じた具体的な対策によって、今後の歯科需要はさらに高まると考えられる。

F. 健康危険情報

(総括にまとめて記入)

G. 研究発表

なし

H. 知的財産権の出願・登録状況

なし

I. 参考文献

- 1) 深井穫博：在宅歯科医療推進のためのグランドデザイン；平成 19 年度厚生労働省長寿医療研究委託事業（18 指-3 分担報告書，在宅医療のグランドデザイン），81-130，2008 年 3 月。
- 2) 政府統計の総合窓口（e-Stat）：患者調査
<http://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/GL02100103.do?kicd=00450>（平成 23 年 5 月 5 日アクセス）
- 3) 政府統計の総合窓口（e-Stat）：人口推計
<http://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/GL02100103.do?bucd=02>（平成 23 年 5 月 5 日アクセス）
- 4) 政府統計の総合窓口（e-Stat）：人口動態調査
<http://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/GL02100103.do?bucd=02>（平成 23 年 5 月 5 日アクセス）
- 5) 政府統計の総合窓口（e-Stat）：介護保険事業状況報告
<http://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/GL02100103.do?kicd=00450>（平成 23 年 5 月 5 日アクセス）
- 6) 政府統計の総合窓口（e-Stat）：介護サービス施設・事業所調査
<http://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/GL02100103.do?kicd=00450>（平成 23 年 5 月 5 日アクセス）
- 7) 政府統計の総合窓口（e-Stat）：医療施設調査
<http://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/GL02100103.do?kicd=00450>（平成 23 年 5 月 5 日アクセス）
- 8) 古田美智子，恒石美登里，深井穫博，安藤雄一：医療施設静態調査からみた訪問歯科診療の実施割合・件数の地域別分布と関係要因．厚生労働科学研究費補助金（地域医療基盤開発推進研

究事業研究事業) 歯科疾患等の需要予測および患者等の需要に基づく適正な歯科医師数に関する研究 (研究代表者: 安藤雄一、H21-医療-一般-015) : 149-157, 2011.

9) 日本歯科医師会・日本歯科総合研究機構: 「在宅歯科医療に関する調査結果」-在宅療養支援歯科診療所-2009.

(参考資料)

	①全要介護者対象とした場合の1歯科診療所当たり患者数			②要介護高齢者約5割に対する歯科治療を実施した場合の1歯科診療所当たり患者数		
	全歯科診療所実施	40%実施	20%実施	全歯科診療所実施	40%実施	20%実施
全 国	68.9	172.4	344.7	34.5	86.2	172.4
北海道	74.7	186.7	373.5	37.3	93.4	186.7
青 森	114.2	285.5	571.0	57.1	142.7	285.5
岩 手	100.2	250.4	500.8	50.1	125.2	250.4
宮 城	78.4	196.0	392.1	39.2	98.0	196.0
秋 田	126.1	315.2	630.4	63.0	157.6	315.2
山 形	112.8	282.0	564.0	56.4	141.0	282.0
福 島	90.8	226.9	453.8	45.4	113.5	226.9
茨 城	63.5	158.8	317.6	31.8	79.4	158.8
栃 木	64.2	160.4	320.9	32.1	80.2	160.4
群 馬	76.5	191.2	382.4	38.2	95.6	191.2
埼 玉	54.0	135.1	270.2	27.0	67.6	135.1
千 葉	53.6	133.9	267.8	26.8	66.9	133.9
東 京	38.5	96.2	192.3	19.2	48.1	96.2
神奈川	52.9	132.2	264.5	26.4	66.1	132.2
新 潟	89.3	223.3	446.6	44.7	111.7	223.3
富 山	103.0	257.5	514.9	51.5	128.7	257.5
石 川	95.5	238.9	477.7	47.8	119.4	238.9
福 井	110.5	276.3	552.7	55.3	138.2	276.3
山 梨	74.6	186.5	373.0	37.3	93.3	186.5
長 野	90.8	226.9	453.8	45.4	113.5	226.9
岐 阜	77.5	193.7	387.5	38.7	96.9	193.7
静 岡	71.3	178.3	356.6	35.7	89.1	178.3
愛 知	56.3	140.7	281.3	28.1	70.3	140.7
三 重	89.1	222.8	445.6	44.6	111.4	222.8
滋 賀	80.9	202.3	404.6	40.5	101.2	202.3
京 都	77.2	193.1	386.2	38.6	96.5	193.1
大 阪	63.2	158.1	316.2	31.6	79.0	158.1
兵 庫	73.3	183.1	366.3	36.6	91.6	183.1
奈 良	73.7	184.4	368.7	36.9	92.2	184.4
和歌山	96.9	242.2	484.4	48.4	121.1	242.2
鳥 取	105.9	264.8	529.6	53.0	132.4	264.8
島 根	140.7	351.8	703.6	70.4	175.9	351.8
岡 山	91.3	228.3	456.6	45.7	114.1	228.3
広 島	80.5	201.3	402.6	40.3	100.7	201.3
山 口	99.9	249.8	499.5	50.0	124.9	249.8
徳 島	99.5	248.8	497.5	49.8	124.4	248.8
香 川	97.4	243.5	487.0	48.7	121.8	243.5
愛 媛	105.3	263.2	526.4	52.6	131.6	263.2
高 知	109.9	274.8	549.6	55.0	137.4	274.8
福 岡	66.0	165.0	330.1	33.0	82.5	165.0
佐 賀	85.4	213.4	426.9	42.7	106.7	213.4
長 崎	104.9	262.2	524.5	52.4	131.1	262.2
熊 本	101.7	254.3	508.5	50.9	127.1	254.3
大 分	106.0	265.0	529.9	53.0	132.5	265.0
宮 崎	88.8	222.0	444.0	44.4	111.0	222.0
鹿 児 島	105.0	262.5	524.9	52.5	131.2	262.5
沖 縄	71.7	179.2	358.4	35.8	89.6	179.2

	③2割の要介護高齢者の摂食機能訓練を実施した場合の1歯科診療所当たり患者数			④在宅死亡者への対応を実施した場合の1歯科診療所当たり患者数		
	全歯科診療所実施	40%実施	20%実施	全歯科診療所実	40%実施	20%実施
全 国	13.8	34.5	68.9	2.6	6.6	13.1
北海道	14.9	37.3	74.7	1.8	4.4	8.8
青 森	22.8	57.1	114.2	3.7	9.3	18.6
岩 手	20.0	50.1	100.2	3.6	9.1	18.2
宮 城	15.7	39.2	78.4	3.4	8.5	17.0
秋 田	25.2	63.0	126.1	4.3	10.6	21.3
山 形	22.6	56.4	112.8	4.6	11.4	22.8
福 島	18.2	45.4	90.8	3.8	9.4	18.9
茨 城	12.7	31.8	63.5	2.7	6.7	13.3
栃 木	12.8	32.1	64.2	3.1	7.8	15.6
群 馬	15.3	38.2	76.5	2.8	6.9	13.8
埼 玉	10.8	27.0	54.0	2.2	5.4	10.8
千 葉	10.7	26.8	53.6	2.4	6.0	11.9
東 京	7.7	19.2	38.5	1.7	4.1	8.3
神奈川	10.6	26.4	52.9	2.2	5.6	11.2
新 潟	17.9	44.7	89.3	3.8	9.5	19.0
富 山	20.6	51.5	103.0	3.3	8.3	16.7
石 川	19.1	47.8	95.5	3.0	7.5	15.0
福 井	22.1	55.3	110.5	4.6	11.5	23.0
山 梨	14.9	37.3	74.6	3.4	8.6	17.2
長 野	18.2	45.4	90.8	4.7	11.9	23.7
岐 阜	15.5	38.7	77.5	3.3	8.2	16.3
静 岡	14.3	35.7	71.3	3.6	9.1	18.1
愛 知	11.3	28.1	56.3	2.2	5.6	11.1
三 重	17.8	44.6	89.1	3.7	9.2	18.3
滋 賀	16.2	40.5	80.9	3.7	9.2	18.4
京 都	15.4	38.6	77.2	3.1	7.7	15.3
大 阪	12.6	31.6	63.2	2.4	5.9	11.9
兵 庫	14.7	36.6	73.3	3.2	8.0	16.0
奈 良	14.7	36.9	73.7	3.5	8.6	17.3
和歌山	19.4	48.4	96.9	4.1	10.1	20.3
鳥 取	21.2	53.0	105.9	4.6	11.5	23.1
島 根	28.1	70.4	140.7	5.2	13.0	26.0
岡 山	18.3	45.7	91.3	2.9	7.3	14.6
広 島	16.1	40.3	80.5	2.9	7.3	14.6
山 口	20.0	50.0	99.9	3.4	8.6	17.2
徳 島	19.9	49.8	99.5	2.8	7.0	14.1
香 川	19.5	48.7	97.4	3.7	9.2	18.3
愛 媛	21.1	52.6	105.3	3.3	8.4	16.7
高 知	22.0	55.0	109.9	3.1	7.8	15.5
福 岡	13.2	33.0	66.0	1.6	4.1	8.1
佐 賀	17.1	42.7	85.4	2.6	6.6	13.2
長 崎	21.0	52.4	104.9	2.6	6.5	12.9
熊 本	20.3	50.9	101.7	3.1	7.7	15.3
大 分	21.2	53.0	106.0	3.2	7.9	15.8
宮 崎	17.8	44.4	88.8	2.9	7.4	14.7
鹿 児 島	21.0	52.5	105.0	3.2	8.0	16.0
沖 縄	14.3	35.8	71.7	2.3	5.8	11.5

	⑤悪性新生物、糖尿病、心疾患、脳血管疾患、肺炎入院者へ対応した場合の1歯科診療所当たり患者数			⑥悪性新生物、糖尿病、心疾患、脳血管疾患、肺炎外来患者へ対応した場合の1歯科診療所当たり患者数		
	全歯科診療所実施	40%実施	20%実施	全歯科診療所実	40%実施	20%実施
全 国	6.8	17.0	34.1	8.9	22.3	44.5
北海道	10.1	25.3	50.5	8.7	21.7	43.4
青 森	10.0	25.0	50.0	13.3	33.3	66.7
岩 手	9.1	22.7	45.4	11.4	28.5	56.9
宮 城	6.7	16.7	33.4	9.1	22.7	45.4
秋 田	11.1	27.7	55.4	13.9	34.6	69.3
山 形	9.1	22.8	45.6	13.1	32.8	65.7
福 島	8.7	21.8	43.6	10.7	26.8	53.5
茨 城	6.5	16.3	32.6	8.0	20.1	40.2
栃 木	6.6	16.6	33.2	9.0	22.5	44.9
群 馬	7.3	18.2	36.4	8.6	21.4	42.8
埼 玉	5.5	13.9	27.7	7.8	19.4	38.8
千 葉	5.0	12.5	24.9	7.9	19.8	39.6
東 京	3.4	8.5	17.0	5.2	13.0	26.1
神奈川	4.8	12.0	24.0	7.3	18.4	36.7
新 潟	7.8	19.5	38.9	11.0	27.5	55.0
富 山	12.4	31.0	62.1	11.5	28.9	57.7
石 川	12.8	31.9	63.8	11.7	29.3	58.6
福 井	12.1	30.2	60.5	14.2	35.6	71.2
山 梨	6.8	16.9	33.9	11.6	29.1	58.1
長 野	6.9	17.2	34.4	9.2	22.9	45.9
岐 阜	6.7	16.8	33.6	11.3	28.3	56.5
静 岡	6.5	16.2	32.3	9.6	23.9	47.8
愛 知	5.7	14.2	28.4	10.1	25.2	50.4
三 重	7.0	17.5	34.9	9.7	24.2	48.3
滋 賀	8.3	20.9	41.7	11.1	27.8	55.7
京 都	7.4	18.6	37.2	9.6	23.9	47.8
大 阪	5.7	14.3	28.6	7.2	18.1	36.2
兵 庫	6.2	15.5	31.0	9.6	24.1	48.2
奈 良	6.9	17.2	34.5	9.2	23.0	46.0
和歌山	7.2	18.1	36.1	11.4	28.4	56.9
鳥 取	9.0	22.5	44.9	11.6	29.0	58.1
鳥 根	11.6	28.9	57.9	16.5	41.2	82.5
岡 山	7.9	19.7	39.4	9.2	23.0	45.9
広 島	7.2	17.9	35.8	11.4	28.5	56.9
山 口	12.5	31.2	62.4	10.2	25.4	50.8
徳 島	10.0	24.9	49.8	12.3	30.7	61.3
香 川	9.3	23.4	46.7	13.9	34.8	69.6
愛 媛	9.5	23.6	47.3	13.0	32.6	65.2
高 知	15.7	39.2	78.4	13.7	34.3	68.6
福 岡	7.8	19.5	38.9	9.6	24.1	48.1
佐 賀	10.9	27.3	54.5	10.7	26.7	53.3
長 崎	10.6	26.4	52.8	10.7	26.7	53.5
熊 本	11.6	28.9	57.8	10.1	25.3	50.6
大 分	11.2	28.0	56.1	13.6	34.0	68.0
宮 崎	11.2	28.0	56.0	12.3	30.8	61.7
鹿 児 島	12.1	30.2	60.4	11.1	27.7	55.5
沖 縄	8.4	21.0	42.0	8.4	21.0	42.0

